



ユニタール活動
高校生に説明
初の交流会
平和のための人材育

人が参加した。
20代のスタッフ3人
が、ユニタールは中四
国地方で唯一の国連機
関と紹介。平和の維持

成を担う国連訓練
調査研究所(ユニ
タール)広島事務
所は22日、高校生
との交流イベント
「国連ユニタール
カフェ」を広島市
中区の同事務所で
開いた。写真。初
めての試みで、国
連や平和活動に関
心がある高校生21

や紛争からの復興など
をテーマに国連加盟国
の外交官たちの研修に
当たっていると役割を
説明した。
隈元美穂子所長(47)
は国際社会で活躍を自

指す参加者に「受験英
語ではなく、使える英
語を学ぼう」とアドバ
イス。見津田千尋さん
(25)は「世界の動きに
アンテナを張り、留学
などいろいろな経験

を」と呼び掛けた。
広島学院高2年湯口
耀尊さん(17)は「22日市
市は「高校生のうち
に国際社会で生かせる
知識を身に付けたい」
と話した。

Chugoku-Shimbun, September 23, 2016

“UNITAR Café” for high school students

UNITAR had an event for high school students at Hiroshima Office on 22nd September. This is the first event ever and twenty-one students were participated. The head, Ms.Kumamoto advised them to learn English not just for passing the examination but more authentically. The other staff also gave them an advice to keep their eye on whole world and try to do a lot of things such as study abroad.